

人が手掛けない ことこそやる



創業者
加藤 由雄



創業時のテールランプスイッチ

創業者 加藤由雄は終戦から3年後の昭和23年(1948年)「スイッチ製作は手間がかかり誰もやりたがらない。」そう聞いて「必要ならば人が嫌がることでも誰かがやらねばならない。これこそ自分たちが新しく進出する分野だ。」と、スイッチの生産を思い立ち、愛知県西春日井郡西枇杷島町(現清須市)に『株式会社 東海理化電機製作所』を設立しました。

必要であっても利益を確保できなければ事業は持続できません。

当社は創業以来、社会のニーズをかぎ分け、かたちにする開発力、必要であれば設備や金型を独自で開発し、適切なコストで生産する生産技術力を磨き上げ、他社が手掛けていない商品をいち早く商品化して収益化してきました。

社会が変わり当社が手掛ける商品が変わっても、「人が手掛けないことこそやる」という創業者精神は、当社の未来への道標になっています。

Contents

▶ 東海理化の価値観	▶ 実行戦略	▶ ガバナンス
1 創業の精神	中期経営計画 TRV2030	61 社外取締役×社長・副社長対談
3 価値創造の歩み	21 全体像	67 コーポレート・ガバナンス
5 At a glance	25 成長戦略(モビリティ領域)HMI	72 コンプライアンス
7 東海理化のありたい姿	27 成長戦略(モビリティ領域)エレクトロニクス	73 リスク管理
	29 成長戦略(モビリティ領域)セイフティ	75 役員紹介
	31 成長戦略(新領域・新事業)	
▶ 長期戦略	33 知財戦略	▶ 成果と重要な成果指標(KPI)
9 価値創造プロセス	35 経営基盤強化(品質)	77 ステークホルダーエンゲージメント
11 東海理化グループの競争優位性	37 経営基盤強化(DX(TRX))	78 コーポレートデータ
12 価値創造を高める6つの資本	40 経営基盤強化(サプライチェーン改革)	79 財務・非財務ハイライト
13 マテリアリティ	41 資本戦略	81 11年間の連結財務サマリー
15 トップメッセージ	戦略推進のための取り組み	
	45 サステナビリティ対談	
	47 環境戦略	
	53 人的資本経営の推進	

基本構成

東海理化の価値観	長期戦略	実行戦略	成果と重要な成果指標(KPI)	ガバナンス
創業の精神	価値創造プロセス	TRV2030	成果と重要な成果指標(KPI)	ガバナンス
価値創造の歩み	東海理化グループの競争優位性	戦略推進のための取り組み		
At a glance	マテリアリティ			
パーパス・ビジョン・バリュー	トップメッセージ			

編集方針

当社は統合報告書としての「東海理化レポート」を2017年より発行しています。昨年から「東海理化統合レポート」と改名しましたが、今年はパーパス・ビジョン・バリュー、価値創造プロセス、マテリアリティを反映した新中期経営計画であるTRV2030を価値創造ストーリーの中心とし、当社が今後どのように価値創造して持続的成長を達成するかを示していきます。

対象範囲

株式会社東海理化および東海理化グループの取り組みを報告しています。

対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日

※ 活動の理解を深めるものとして、一部2025年4月以降の活動や計画も記載しています。また、記載された関係者の所属・役職名は活動当時のものです。

発行時期

2025年10月(前回発行:2024年11月、次回発行:2026年9月予定、年1回発行)

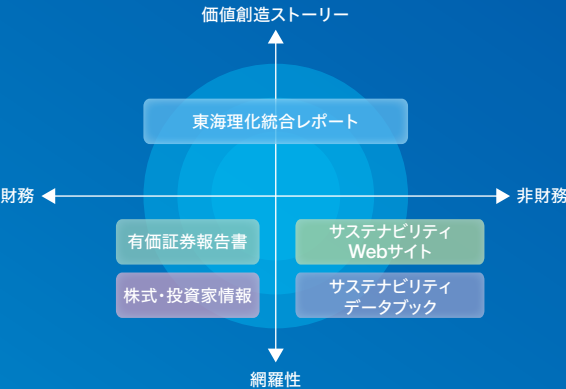
参考ガイドライン

- ISO26000(ISO)
- 国際統合報告フレームワーク(IFRS)
- GRIスタンダード(Global Reporting Initiative)
- 価値協創ガイダンス2.0(経済産業省)
- 環境報告ガイドライン2018年版(環境省)

本レポートに掲載しているデータについては、最新のデータ(2024年度末時点)に見直しています。(過去の報告書に掲載したデータとは異なる場合があります。)

【将来の見通しに関する注意点】

本レポートには、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想および見通しが含まれており、これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。環境の変化によって実際の結果とは異なる場合があります、実際の業績が当社の見込みとは異なる可能性があることをご承知ください。



外部評価

ESGの評価

FTSE Blossom Japan Index

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

58th JIPXカーボンエフィシエント賞

その他認定

2025 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数(WIN)

トカイ理化

女性が活躍しています

健康経営優良法人 2025 KEMED Investment for Health

DX認定

ホワイト500